

-----8月13日-----

※ 今週のアウトルック (8/13~8/17)

先週は全般的にもみ合いの中、金曜日には日本の消費税率アップ法案の可決をキッケケに、一時的に円高が進みました。

その後、ある程度戻して終了していますが、今週への影響は少ないと思われます。

今週は、日本はお盆休みということであまり大きな動きはないと思いますが、材料が乏しい中、再びEUの動向に注目が集まるのか注意したいところです。

ドル円は78円前半の狭いレンジでもみ合いが続いています。

今週もこのレンジを抜けるために必要な材料に乏しい中、もみ合いの継続が予想されます。

ただ、EUの情勢やマクロ指標などの大きな変化には一応注意したいところです。

ドル円の予想レンジは78円から79円です。

ユーロ円は先週から緩やかな下落トレンドが続いています。

ユーロ円で96円、ユーロドルで1.23を大きく割り込んで、さらに下落が続くのか、それとも、このラインで下げ止まって再びレンジ上限を目指すのか、見方が分かれる所のように思います。

仮に下落トレンドを継続した場合でも、ユーロ円で95円、ユーロドルで1.22あたりで下げ止まる公算が高いように思います。

ユーロ円の予想レンジは95円から98円です。

ポンド円は、方向感が定まりにくい状況が続いています。

123円以上に抜けるか、121円以下に下がるかによりトレンドを見極められそうですが、今週はまだもみ合いが続く可能性が高いように思います。

ポンド円の予想レンジは121円から123.5円です。

今週は、引き続きもみ合いが続きそうですが、突発的なニュースに大きく動かされてしまう可能性も、考慮する必要があるように思います。

* 免責事項 *

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。